

# 長中だより



第16号（平成30年1月29日発行）発行者 校長 小貫 崇明

## 【1月の生活目標】

- ・新年の抱負を立て、その実現のために意欲的に生活しよう。
- ※生活リズムの回復
- ※あいさつの徹底

## ○新春から長沼中生は大活躍です！

1月6日（土）に、須賀川市中央体育館で行われた第57回新春書道展「席書大会」に、本校からは各学年1名の3名が参加し、寒い体育館の中で真剣に筆を運ばせ、立派な作品を完成させました。その結果、1月19日（金）の表彰式において、2年の松本茉莉亜さんが「須賀川市明るいまちづくりの会連絡協議会長賞」を受賞しました。また、1年の小林七望さんと3年の吉田真歩さんの作品も金賞を受賞しております。おめでとうございます！（上の写真は席書大会での松本さんとその作品）



また、平成29年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの県審査において、本校2年の室井宏太君が優秀賞（中学校の部で2位相当）を受賞し、現在全国審査に出品中です。なお、県の優秀賞の表彰状伝達は、1月31日（水）長沼中学校において行います。

## ○学校評価の結果から②「教育環境・連携」

「学校評価アンケート」について、その結果についての報告第2弾は、本校の教育環境や他校種との連携に関する結果をご紹介します。

### ① 家庭への情報提供

この「長中だより」や学校ホームページによる学校の情報発信につきましては教職員よりも保護者の皆様の方が評価が高いという結果となりました。ありがたいことです。

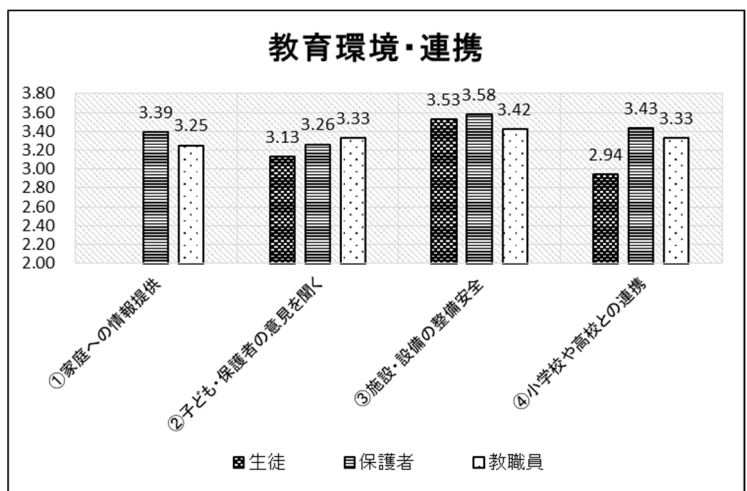
しかし、保護者向けの緊急メールの活用のあるり方では、緊急以外のお知らせ（弁当なしの連絡等）もお願いしたいとのご意見もありました。緊急性と子どもの発達段階も含め、次年度に向け教職員で検討してまいります。

### ② 子ども・保護者の意見を聞く

子どもや保護者の意見に耳を傾けることは、学校の課題であり、常々心がけているところですが、学校側の自己評価が高いという結果を謙虚に受け止め、さらに耳を傾けてまいります。

### ③ 施設・設備の整備安全

特に保護者の皆様より施設・設備の評価が高かったことはたいへんうれしく思います。新しい校舎や最新のタブレット型パソコンなどをこれからも有効に活用して参ります。



#### ④ 小学校や高校との連携

長沼地域は、幼と高を含めた「4校1園」による連携を伝統として積極的に行って参りました。さらに、須賀川市では小中一貫教育を推進しており、様々な連携事業を実践してきたわけですが、今回一番大切な子どもの評価がまだ低いという結果となりました。この点について、さらに子どもの実感を高めるよう、学校教育の一貫性・継続性をさらに高めて参ります。

### ○学校保健委員会～学校での歯科保健活動をみんなで考える～

1月17日（水）13時より「学校保健委員会」を実施いたしました。これは、長沼中学校区における学校保健活動について、小中学校の学校保健関係者（学校医、各学校の管理職、養護教諭、保護者）が集まって、学校における保健に関する指導の現状や課題を話し合うという目的で、毎年実施しております。



今年度は、歯科衛生に関して本校学校歯科医である廣田哲夫先生をお迎えして、検診の結果や学校における歯科指導に関する情報を交換し、最後に廣田先生よりご講話をいただきました。このような活動を通して、長沼の子どもたちの歯の健康が、これからさらに向上できるよう小中学校が連携していければと思っています。

### ○長沼中「いじめの防止等の基本的な方針」の改訂について

前号（1月12日付け第15号）でも説明をさせていただきました、本校における「いじめの防止等の基本的な方針」を、3学期中に改訂する予定です。現在のところ、職員会議において全職員で検討し、別紙の案のように改訂したいと考えております。



改訂までの日程といたしましては、2月下旬までに保護者や地域の皆様からのご意見を集約し、改訂版を3月中に正式決定したいと思います。

つきましては、別紙の改定案についてのご意見を以下の連絡先まで、電話やメール等でお寄せいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

長沼中学校 〒962-0201 福島県須賀川市志茂字六角5

tel 0248-67-3155 fax 0248-67-3199 e-mail: naganuma-j@fcs.ed.jp

校長：小貴崇明 または 教頭：菅野泰英 まで

#### ★大切にしたい言葉(16) 「お礼は、2回言いなさい」

この言葉、先輩方から態度で教わってきたものです。例えば、前の日に遅くまで会議などがあった際、一緒に参加した方々に「昨日は遅くまでお疲れ様でした。お世話になりました。」などと必ず声をかけます。不文律ですが、そうするととてもすっきりします。小学校の校長をしている時のことです。小3の授業を参観した翌日の朝、ある3年生が私に、「校長先生、昨日は授業中わからないところを教えてくれてありがとうございました。」と。もちろん、その子から授業中に教えた直後、感謝の言葉はありましたが、次の日に二度目の感謝の言葉。私はその時、最高に幸せを感じたのでした。お礼って何回言ってもいいし、本当に大切なんだと思います。